



社会福祉法人 恩賜財団

9月号

愛知県同胞援護会だより

第242号

平成20年9月16日発行



「秋の風景」 ケアハウス春緑苑 玄関に展示
作：白岡健二さん

目次

春日井・豊田グループ.....P.2~3	若草苑.....P.8
春緑苑.....P.4	第2とよた苑.....P.9
第2春緑苑.....P.5	サンホーム豊田.....P.10
春日苑.....P.6	春日井・豊田グループ.....P.11~12
とよた苑.....P.7	

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/alchi-douen/>
e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

施設 盛大に開催!

夏祭り



当法人各施設において夏祭りを開催しました。利用者さんはもちろん、ご家族の方々や地域の皆様などにご参加いただき、楽しい夏の夜を過ごしました。
ご協賛いただきましたボランティア、業者の皆様及び地域の皆様、ありがとうございました。

【春緑苑・春日苑】



衆議院議員 丹羽秀樹様、
春日井市議会 厚生副委員長 長郷典夫様から
祝辞をいただきました



▲春日苑の利用者さんをはじめ、
「春日井よいとこ」炭坑節などを踊りました



▶春緑苑の利用者さんも浴衣に身をつつみ、
盆踊りを楽しみました

【第2春緑苑】



▲春日井市長 伊藤太様(一番右)

(盆踊り協力)

春日井さくら太鼓研究会 様
熊谷豊勝女 様
下津ボランティア 様

(来賓祝辞)

春日井市長 伊藤 太 様
春日井市議会議長 友松 孝 雄 様
保護者会会長 後藤 力 様



▲771人の方々にご参加いただき、
盆踊りや模擬店を堪能



【とよた苑・ケアハウス豊田・サンホーム豊田・東山デイサービス】



◀倉知会長あいさつ



▶1012人の方々にお集まりいただき、暑さに負けず盛り上がりました。



夏祭りスケジュール

8月8日(金)
とよた苑・ケアハウス豊田・
サンホーム豊田・
東山デイサービス夏祭り
8月9日(土)
第2とよた苑夏祭り
8月16日(土)
第2春緑苑夏祭り
8月23日(土)
春緑苑・春日苑夏祭り

(盆踊り協力)

早川流やぐら太鼓 様
高橋地区民生委員 様
東山白治区 様
梅坪民謡クラブ 様
また、鼓螺の皆様にも和太鼓演奏を披露していただきました。

(来賓祝辞)

豊田市福祉保健部部長
西山泰広様
豊田市社会福祉協議会会長
中根芳郎様
豊田市議会議員
八木哲也様
豊田市議会議員
鈴木規安様



▲かき氷、おぎま、焼きそばなど、様々な模擬店も行列ができるにぎわい!

(来賓祝辞)

豊田市福祉保健部調整監
倉橋剛様
豊山市社会福祉協議会事務局次長
長嶋鋭治様
豊田市議会議員
杉浦昇様
大清水地区区長
宮本尚道様

(盆踊り協力)

菊香流 菊香会 様
梅坪民謡クラブ 様
西山さつき会 様
西川友美津会 様
浄水寿会 様
天太鼓舞夢一座 様

【第2とよた苑】



▲579人の参加を得て、第1回目の夏祭りを開催!

春緑苑

特別養護老人ホーム

地域の皆様とともに

8月2日(土)

ネオポリス盆踊り大会

8月7日(木)

明知寮盆踊り

8月9日(土)

神屋区民納涼祭り

8月14日(金)

刈間区民盆踊り大会

8月17日(日)

善和井盆踊り

今年も地域の盆踊り大会に招待され、利用者さんと一緒に参加させていただきました。楽しい夜を過ごすことができました。



▲地域の方とともに踊りました

シヨートステイ

元気いっぱい!
いきいき体操



▲"いきいき"と体を動かします

毎日シヨートステイでは「いきいき体操」を行っています。
ピテオの体操に合わせて、皆さん元気いっぱいです。歌はおなじみの「春日井よいとこ」ノ歌に夢中になり、たまに動きが止まってしまおう方もいらっしゃいますが、皆さんとても真剣に12分間の体操を楽しみにされています。
一度シヨートステイに「春日井よいとこ」を踊りに来ませんか?

デイサービス

様々な作品作り

8月号の広報紙の表紙を飾った花火の貼り絵はとても好評でした。

デイサービスでは、貼り絵を始め、様々な作品を作っています。10月12日(日)から高蔵寺駅のアステイア高蔵寺で作品展を開催しますので、ぜひ見に来てください。



▲8月号の表紙を飾った花火



▶のどかな風景の貼り絵

クアハウス春緑苑



▲み援を受けてスイカ割りもにぎやかに

暑さに負けず雨にも負けず
ビアガーデンを開催☆



「口頃味く刺だけど、今日は歌っちゃいました」

みょうが寿司、いちじくのワイン煮といった珍しい物から皆さんの大好きな物まで豊富なおメニューに大満足!!



福祉用具貸与事業所

体位変換をサポート
ライフトラントタイプ

介助者一人で簡単に体位を交換できるようにサポートする福祉用具があります。テコの原理を応用し、おむつ交換、体位変換を楽に行うことができます。

お気軽にご相談ください。



9・10月の行事予定

- 9月23日(火) 彼岸法要
- 9月29日(月) 誕生会
- 10月13日(月) 運動会

新任職員紹介 (9月1日付)

●特養



介護職員 山野内 清美

●ヘルパーステーション



サービス提供責任者 水野 有里

第2春緑苑

特別養護老人ホーム

夏休みのひとコマ



▲利用者さんから、たくさんお話を聞かせていただきました！

8月15日(金)から2日間、夏休みを利用して、中学生の方がボランティアに来てくださいました。利用者さんの三昧線に合わせて炭坑節を歌ったり、利用者さんの居室でゆっくりお話を聞いているうちに、次第に緊張もとけ、楽しい時間を過ごされたようです。

自分の孫の世代のボランティアさんに利用者の皆さんも、空気が和み、穏やかにお話されている表情が印象的でした。

夏といえはBBQ!

7月29日(火)に2丁目・2番地でパーベキユーバーティーを行いました。

夕食を施設のテラスで食べるのは初めてで、利用者さんも職員もドキドキでした。テラスに机を並べて、お肉を焼き始めると、いい匂いに食欲がきたて

▼外で飲むビールは美味しい!



▲初めてのパーベキユーバー! 風が気持ちいい!

られ、夏の暑さも吹き飛ばすようにでした。ビール片手にお肉を頬張り、自然に笑みがこぼれます。ツバメも飛んできて、賑やかな雰囲気の中い思い出ができました。

デイサービス

今月の製作レクリエーション

リボンストラップを作りました。6名の利用者さんがボランティアの先生の指導の下に製作にはげみ、ご家族へのお土産となりました。

デイサービスの夏の祭りのイベント

8月21日(木)・22日(金)に夏祭りのイベントとして「盆踊り」を行い利用者さんに喜んでいただきました。模擬店はたこ焼き・冷やしぜんざい・シュースを、夜店は輪投げ・水風船つりを出品し、ボランティアの委員会の方々によるリードで盆踊りを皆さんで踊りました。また、利用者さんの担当ケアマネジャーさんにも顔を出していたとき、皆さん一緒に楽しいひとときを過ごされました。

職員リレー直想

その人らしさを求めて

第2春緑苑介護士 熊崎貴文

先口、ユニットで一人の利用者さんを看とりました。最後にご家族から「母は本当に幸せでした。第2春緑苑は地域の宝です。」という言葉をいただき、それまでのケアは間違っていないかったのだと自信が持てました。その人らしく生きることの支援、もう一つの家を作ることにサポートは限りなく続き、終わりはないのでしよう。利用者さんとの生活の中で人間としての豊かさを日々学ばせていただいております。そこに「ユニットケア」のやりがいを感じています。



▶夏祭りの模擬店は大盛況!

地域包括支援センター

10月の福祉講座のご案内

「用心世代のうつ予防」

- 【日 時】 10月21日(火) 14時~15時30分
- 【講 師】 地域包括支援センター第2春緑苑 社会福祉士 多治見 朋了
- 【会 場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
- 【定 員】 45名(定員になり次第申し込み締め切りになります。)
- 【参加費】 無料
- 【申し込み先】 電話(0568)56-9166 担当 田中、多治見、熊崎、石野



9月の行事予定

- 9月15日(月) 選抜食
- 9月26日(金) 誕生日会
- 9月30日(火) 理美容

毎年お招きいただいています いろんな施設の 夏祭りに参加しました!



おいしかったよ
【一粒社】



どれにしようかな?
【明知寮】



作品がいっぱい!
【杜の家】



賑やかな盆踊り♪踊ります
【志和社】

野菜の収穫を しました!



大切に育てていた野菜が
いっぱい実をつけたので、
8月6日(水)に、収穫祭
を行いました。
みんなで丁寧にトマトや
ナス、きゅうり、ピーマン
を採り、トマトはその場で
食べました。太陽の光をい
っぱい浴びて育ったトマト
はとても甘かったです。



障がい者生活 支援センターだより 「春日井市地域自立支援 協議会」について

平成20年度、第1回春日井市
地域自立支援協議会が7月29日

(火)に行われ、今年度から新
たに尾張北部障害者就業・生活
支援センターと尾張北部地域ア
ドバイザーの2名が委員として
委任されました。

今回の自立支援協議会では、
自立支援協議会のあり方・組織
網の説明と運営会議・部会の設
置の承認を得ました。部会につ
いては、ヘルパー関連の「居宅
支援部会」と発達障がい関連の
「発達障害部会」を設置するこ
とになりました。

協議会では地域の方々にもつ
と「春日井市地域自立支援協議
会」の動きが見えるよう努力し
ていきたいと思っております。
ご不明な点・疑問等ございま
したら、当支援センターまでご
連絡ください。

【お問い合わせ】

TEL:0568)88-7637
FAX:0568)88-5704
Eメール: kasugai@mc.ocw.ne.jp
担当 渡辺・住岡まで

新任職員紹介

(9月1日付)



介護職員 橋本 伸洋

10月の行事予定

- 10月9日(木) レクの日
- 10月13日(月) 春緑苑・春日苑合
同運動会

フリーカー鷹来

野外活動に 行ってきましょ

8月5日(火)に野外活動とし
て洞戸観光ヤナに行ってきたま
した。皆さん、1日仕事から疲れ
て思い切りはしゃいでいました。



▲早く食べたいなあ...

昼は魚料理を満喫しました。
お腹がいっぱいになると、次は
魚のつかみ取りです。くるがし
ほどの水深の池で、泳ぎ回る魚
を皆さん楽しんで追いかけて
いました。



▲魚はどこかな?



帰りのバスでは、カラオケを
熱唱しました。1人で何曲も歌
う方もいて、とても盛り上がり
ました。

歯科検診で

健康、白い歯

7月16日(水)には、愛知県歯
科医師会の歯科検診がありまし
た。初めてのことでしたが、混
乱もなく無事に終わりました。

とよた苑

特別養護老人ホーム

いよいよ開演です

8月7日(木)、とよた大翔福祉フォーラム様の慰問がありました。

舞踊、歌唱、コーラスなど盛りだくさんの内容に「次は何だろう?」と皆さんワクワクしながら見ていました。

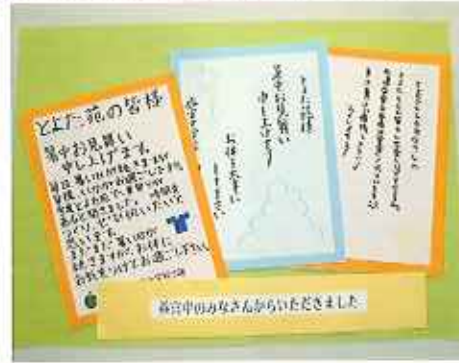
フラダンス「月の夜は」では飛び入り参加する方も!!一緒に踊りたくなる素敵なステージでした。



皆さん見入っています

夏の便り

益富中学校の生徒さんから暑中見舞カードをいただきました。ありがとうございます。



満開の笑顔で

ハイ・チーズ

とよた苑玄關前に大きなひまわりが咲きました。



デイサービス

男性釘づけ、女性もウツトリ



▲笑顔もステキ! 踊りもグググ!!

8月21日(木)、初慰問のフラダンス「フア・ナニ・シスターズ」9名の皆様に来ていただきました。

初めは緊張されていましたが、曲3曲と進むにつれ和やかな雰囲気になり、利用者の皆さんと一緒に盛り上がり、楽しいひとときを送ることができました。終わった後、利用者Kさん(98才)の感想で、「今日を楽しみに来ました。生まれて初めて観させていたなき感動しました。」の言葉に慰問の方全員が感激の涙を流されました。次回もぜひ来させてください、とまで言っ

ケアハウス豊田

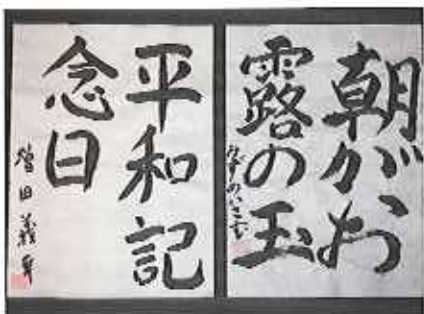
8月26日(月)、ケアハウス主催のビアガーデンを行いました。103名も来客!!大盛況となりました。



とよたの夜を楽しむ☆

いただいたき、とてもすばらしい慰問の口となりました。

習字作品



▲カラオケに合わせてキークタイム



◀リンホーム豊田の方々も参加



▲フルーボンチ

- おつまみメニュー
- ・手作りがんも
 - ・ねぎま
 - ・ポテト
 - ・きゅうりのビール漬け
 - ・枝豆



▲おつまみの美味い方がですか?

今夜は夜更かししちやいます▶

養護若草苑

終戦記念日に思うこと

8月15日(金)、63回目の終戦記念日を迎えました。

普段は忘れてしまっている食のありがたさ、平和な日常生活を改めて振り返り、感謝を忘れないように黙とうをささげました。



▲黙とうをささげ、皆さんでおいしいとナスの煮びたしをいただきました

和太鼓の魅力

8月2日(土)、若園太鼓の会の皆さん17名が慰問に来てくださいました。

和太鼓の音が鳴りひびくと、利用者さんは真剣な眼差しで聞き、ロックぞうらん踊りが始めるとその踊りの迫力に圧倒されました。



▲迫力ある太鼓と踊り！



▲最後は皆さんと握手

若草苑デイサービス

美しい歌声

詩吟の集い



▲皆さんの真剣な顔

8月8日(金)、石谷敦子さんが詩吟を披露してください、皆さん美しい歌声に聞き惚れていました。

石谷さんが、皆さんに楽しんでもらえたらと、演歌に詩吟を組み込んだスタイルでの「無法一代」や「明日版」などを聴かせてくださいました。皆さんとても楽しまれた様子で、大きな拍手がおこりました。



▲声も姿も美しい！

東山デイサービス

バイオリン演奏に感涙



▲バイオリンの音色にうっとり

情感あふれる

たんころいん

和紙を巻き付けた籠の中で、油を浸した紙の芯にあんどん状の明かりを灯す「たんころいん」。豊田市足助地区で地域おこしのため、有志住民が6年前に始め、先月、中心街道でイベントが行われました。

足助の雰囲気味わおうと、廊下の端にいくつかのたんころいんを並べ、実際に利用者さんに歩き見ていただきました。

「昔、あんな明かりがあったよね。」「足助に行ってみたみたい。」「来年は足助に見に行ってみた



▲幻想的な明かり

ある一人の利用者さんは、優しいバイオリンの音色にそっと涙を拭いていらっしやる姿が印象的でした。
「千の風になって」、「メヌエット」、「みかんの花咲く丘」など全10曲を披露されました。有名な曲、懐かしい曲に自然と口ずさまれる方もいらっしやいました。
「たんころいん」を眺め、優しい時間が流れました。

第2とよた苑

特別養護老人ホーム

オカリナの音色に うっとり

8月22日(金)、オカリナグループ「キッコロ」様の慰問がありました。

4名での大小様々なオカリナの合奏は、音色も素晴らしく、心癒されました。キッコロのテーマ曲である「さんぼ」から始まり、昔懐かしの映画の歌、唱歌、歌謡曲など盛りだくさんの内容で、利用者さんも一緒に歌ったりハミングしたりと、聞き入っていました。「今日はとてもよかったです。」「また聞きたいわ。」と喜ばれたようです。



▲癒しの音色♪

迫力のある歌声と 舞に感動

8月27日(水)に、「中京吟と舞会」の方8名が来苑され、詩吟や剣舞などを披露してくださいました。

入居者の皆さんも聞いたことのある詩を口ずさみ、迫力ある舞には真剣な表情で見入っていました。

終了後は、「楽しかったよ。」「すげえかったね。」との声がかたがた、賑やかで楽しい時間を過ごしました。



▶見事な舞です

介護士便り

(足助・稲武ユニットより)

8月9日(土)に第2とよた苑第1回夏祭りを行いました。

開苑以来、初めての大きな行事を盛り上げるため、足助、稲武のユニットでは、ポスターを作成したり、盆踊りの練習をしたりと、夏祭りの雰囲気作りをしてきました。

利用者さんに夏祭りの感想を何うと、「踊りが楽しかった。」「家族も楽しんでたよ。」などの



声がかたがた、また、たくさんの笑顔を見ることができました。私達職員もこの笑顔の励みに頑張っています。

デイサービス

尺八の音色とともに

Ｔさんは尺八を吹くのが大変上手な方です。センターでの1日が終わりを迎え、利用者さんそれぞれが帰宅の用意をされる時間になると、Ｔさんの尺八の音が聞こえてきます。利用者の皆さんを集めての演奏会の始まりです。

民謡や童謡などを軽快に吹かれ、皆さん聞き入るとともに懐かしくなって口ずさんでいらつしゃいます。なんとも言えない優しくしびる尺八の音色が、センターの雰囲気を和ませてくれています。



▶名演奏会が行われています

居宅介護支援事業所

夢をあきらめないで

77才のＹさんは、高年者大学でのパソコンの指導員や、自宅で織りやメダカの飼育をされるなど、多趣味で忙しい日々を送っていました。しかし、今年5月、突然に腰椎圧迫骨折を起こし毎日が痛みとの戦いの日々となってしまいました。

そんな中でもＹさんの気持ちは折れることはありませんでした。復活できることを夢見て、少しずつパソコンに向かい始めました。

今後Ｙさんに対し「夢をあきらめないで。」という気持ちで支援していきたいと思えます。

新任職員紹介

(9月1日付)

特養



介護職員
大場 綾



サンホーム豊田

みんなでパーベキュー

7月31日(金)に紙すき作業班のメンバー14名と職員5名で愛知牧場へ出かけました。

愛知牧場ではパーベキューを行いました。皆さん準備から片付けまで協力して行い、自分たちで焼いたお肉、野菜を「おいしいね。」と笑い、笑顔で食べていました。

パーベキュー後には、動物ふれあい体験でやぎ、ひつじ、うさぎなどとふれ合ったり、エサをあげたりしました。皆さん笑顔が多く溢れる外出になりました。



▲いろんな動物に変身して、ハイ！チーズ！！



▲「お肉おいしいそうだなあ！」

また会おうね！！

8月6日(水)、加藤香一さん、内藤泰嗣さん、橋本信弘さんのお別れ会を行いました。加藤さんと内藤さんはグループホームへ、橋本さんは他県の施設へ移ることになりました。

この日のためにプレゼントを用意してきた利用者さんや何度も握手をしていた利用者さんに励まされ、3名の利用者さんはサンホーム豊田を卒業しました。本当に寂しいで



▶みんなからのメッセージを渡しました

ですが、これからも新たな場所で頑張ってもらいたいと思います。

おいしいゼリー作り

8月11日(月)に料理クラブでゼリーを作りました。

カルピスの液を使用し、ゼラチンで固め、果物の桃をトッピング。皆さん日頃から料理クラブで腕をふるっていることもあり、てきぱきと行動し、あっという間にゼリーが完成しました。おやつで、今回のゼリーを出したところ、「おいしい。」と言いながら、食べている利用者さんを見て、ゼリーを作った人もほっとして空んでいる姿が印象的でした。

さらに「今度はもっとおいしい物を作るぞ。」と意欲的な声も聞かれ、今後の料理クラブが楽しみです。



▲「今から作りよ〜す☆」

▼「ももとゼリーの素を容器にいれてるよ」



夏の風物詩 「スイカ割り大会」

8月10日(日)にスイカ割り、花火大会を行いました。

今回、保護者会からスイカを



▶がんばってスイカを割ってあげるぞ！！

生活介護事業

実りが楽しめる園芸活動

「もっと、自然に触れてもらいたい。」

そんな気持ちで始めた花壇造り。最初は、穴を掘ったり石を拾ってはかりだった花壇造りも、今ではたくさんさんの菜も伸びて、花を咲かせてくれました。中には、もう実がなっているものもあります！ヘチマやブチトマなどを皆で摘み楽しみを感じながら、おいしく食べることも

9・10月の行事予定

- 9月19日(金) お月見会
- 10月1日(水) 誕生会

7玉もいただき、利用者の皆さんはスイカ割りをいっぱい楽しみました。周りに集まった利用者の皆さんの応援でとても盛り上がりになりました。また、花火では打ち上げられたパラシュートをみんなで追いかけて、元気に楽しむことができました。皆さん夏を十分に味わった一日になりました。

できました。

みんなで造った花壇から、これからもいっぱい笑顔が見られる花を咲かせていきます。



▶「アツカクなったぞあ〜！」

ありがとう！ ボランティアさん

今回は、特別養護老人ホーム春緑苑と第2春緑苑でお世話いただいた美容師 山本浦子さんをご紹介します。

山本さんは、特別養護老人ホーム春緑苑が開設した当初の昭和61年から、月に1回美容ボランティアとして来ていただいています。

朝から夕方近くまで終日カットをしてくださり、利用者さんにとっても親切に優しく声をかけながら、きれいに早くカット



▶山本さんの笑顔に利用者さんにもこころ

▶利用者さん気持ちよさそうにされています。



していただいています。

利用者さんも「来月はいつ来てくれるの?」「髪が長くなってきたから切ってもらいたいな。」といった顔なじみの山本さんが来るのを楽しみにしています。整髪後、「ああ、すっきりした。」「へっぴんさんになったかしら。」「満足そうな笑顔と、「素敵に切ってもらったね。」と職員に褒めてもらって嬉しそうな顔がいつも印象的です。

また、第2春緑苑開設後は、回施設の美容ボランティアもお願いしており、両施設とも人愛助がっております。

今後ともよろしくお願いいたします。



認知症介護のコツ

第2春緑苑介護士 菅野 柏谷 光代

〈認知症とは〉

皆さん、認知症という病気に ついて間違った思い込みをして いませんか? 認知症は心の病気 ではありません。からだの病気

です。からだの病気に侵される ので、記憶したり認識するとい う判断ができなくなるのです。

認知症の人は周りからどう見 られ、どう扱われているのか心 でしっかり感じとっています。

ですので、「感性」が研ぎ澄ま されていきます。また、認知症 の人は介護する私たちの気持ち を、鏡のように映し出します。

介護者が疲れていたり怒ったり していると認知症の人と同じよ うな症状になります。介護者が

いかに明るく笑顔でケアできる かによって認知症の人の症状は 大きく変わります。

〈介護士の思い〉

私たち介護士は、日々認知症 の方のケアをしています。認知

症の方の介護をして、介護士は どんなことを感じていると思っ ますか? ある介護士はこう言い

ます。「利用者さんからの素直 な反応と言葉が魅力。ありがた がとう。」の言葉のありがたさが

とてもよくわかる仕事だと感じ ています。「誠意を持って接 すると素直に受け入れられ、喜 んでいただけます。」と。

私たち介護士は、認知症の方 と接することで人間的に大きく 成長しています。また、感性が 鋭くなっているのです。私たち の悲しみも、時に察してくだ さり、手を握り励め励ましてく ださい。

〈介護のコツ〉

楽しいことばかりではなく、 私たちの気持ちが伝わらない、 勝手に介護できないと壁にぶつ かることもあります。そんな時



には、相手の気持ちになること

が大切です。認知症になると、 わからないことだらけになり、

不安やいら立ちを強く感じます。 この気持ちに共感することが大 切です。

さらに、もう一つ大切なこと は、介護者の心のリフレッシュ。 介護のことを忘れられる時間を

作ることや、完璧に介護しよう と思わないことも大切です。介 護は長期戦です。自分自身の心 のゆとりをもちましょう。

編集後記

日中はまだ暑い日が続きま すが、朝晩の涼しさに秋の訪 れを感じるこの頃。この季節 になるといつも童謡「小さい 秋見つけた」を思い出し、口 ずさんでしまいます。

「誰かさんが 誰かさんが 誰かさんが見つけた
小さい秋 小さい秋
小さい秋見つけた」

虫の声、空の色、日常の中 にある「小さい秋」を見つけ て、この季節を楽しみたいで す。

この広報紙に掲載した個人情報は、ご本人も しくはご家族の同意を得て掲載しています。